



つなぎ つむぐ

☆☆☆☆☆☆☆☆ 「えべつ型コミュニティ・スクール」

令和6年9月20日

第43号

江別市教育委員会

総務課・学校教育課

中学生が優しく、わかりやすく教えてくれました！ ～中学生による小学校夏休み学習会での学習支援の取組～

夏季休業中に中学生が小学校の学習会に参加し、小学生の学習支援を行う取組が、いくつかの中学校区で行われました。「先輩募集」「スチューデントティーチャー」等のネーミングがつけられていて、希望した中学生が出身小学校を訪れて後輩たちに教えたり、生徒会役員が校区内の小学校2校で教えたりしています。中には、児童会役員の6年生も低学年の支援に入り、児童会と生徒会が連動した取組としている中学校区もあります。

【小学生】

- 中学生の先生へ、やさしくわかりやすくおしえてくれてありがとうございます。
- 部活とか勉強とかでたいへんなのに来てく
れていてすごいと思います。私も中学校に
なったら行ってみたいです。
- 中学生の人が優しく教えてくれて、家でや
るときせったいわからなかった問題がわかる
ようになりました。
- 今日は中学生が教えてくれてすごく助かり
ました。自分が中学生になったらいつか来
たいと思います。

【中学生】

- すなおにやり方を聞いてくれて、とてもう
れしかったです。どうすればわかりやすく
問題を解くことができるかを小学生と一緒に
楽しみながら考えることができました。
問題を解けてうれしいという顔がとてもか
わいくて、いやされました。自分の復習に
もなり、人とのつながりもでき、とてもいい1日になりました。きてよかったですと思
いました。これからも、このようなことが
あれば参加したいと思います。今日はありがとうございました。
- 小学生に教えるのは、大変だったけど楽しかったです。2年生も3年生もちゃんと話を
聞いてくれるし、「丸付けしてほしい」とか2年生は積極的に言ってくれてうれしかった
です。わかりやすく短く教えるのはとても大変なことだったけれど、小学生に教えるこ
とで、自分も人に伝える力とかポイントを整理する力とかを上げることができたと思
いました。



第二中校区（第二小）



第三中校区（いずみ野小）



野幌中校区（野幌若葉小）



中央中校区（対雁小）



中央中校区（中央小）



江陽中校区（江別太小）



江陽中校区（豊幌小）

中学校生活を充実させるために…部活動体験 ～第二中学校区・第三中学校区・大麻東中学校区～

3つの中学校区が、夏休み期間を利用して部活動体験を実施しました。

大麻東中学校区では、7月29日(月)、30日(火)に8つの部活動の体験会を計画しました。(雨天のため2つの部活動は中止となりました。)一人2つまでの部活動を体験できるようにし、小学校の先生方も帯同して、子どもたちの活動の様子を観察し、声掛けを行なう等していました。

第二中学校区では、7月31日(水)、8月1日(木)、19日(月)に8つの部活動の体験会を行いました。中体連全道大会に参加していた女子バスケットボール部については、夏休み後半に体験会を設定し、参加したい児童が全て参加できるようにしていました。

第三中学校区では、8月21日(水)に10種類の部活動の体験会を行いました。1日を三部制にして一人3つまで部活動を体験できるようにしていました。

どの中学校区も、小学生の中学校の部活動への期待や意欲が高まるように、小学生の経験や技量に合わせた活動となるように工夫していました。

また、中学生が小学生の体験メニューを考え、やり方を指導したり、指示したりしていて、とても生き生きと活動していました。第三中学校区では、生徒会役員が当日の受付や活動場所への誘導・引率を担当し、小学生がスムーズに部活動を体験できるようにしていました。このように、部活動体験は、中学生の自己肯定感・自己有用感を高める貴重な機会となっています。

さらに、小学校の先生方が子どもたちと一緒に混じって部活動の体験をしたり、卒業生と競技で対戦したりする等、小学生や中学生の意欲が高まるような関わり方をしている様子も見られました。

小学校生活と中学校生活での大きな違いの1つが部活動であり、子どもたちの興味関心も高いです。それらを事前に体験し、部活動での「なりたい自分」を考えられる機会は、小学6年生にとって貴重なものとなります。「中1ギャップ」の緩和や中学校生活への意欲化につながる取組です。



大麻東中学校区の部活動体験（左から バドミントン部 吹奏楽部 バレーボール部 美術部）



第二中学校区の部活動体験（左から 美術部 バレーボール部 サッカーパーク 吹奏楽部）



第三中学校区の部活動体験（左から 野球部 剣道部 パソコン部 受付をする生徒会役員）